

cobas[®] pure integrated solutions

検査室の働き方を変える、よりコンパクトなハイブリッド。



cobas[®] pure integrated solutions

コンパクトになった統合型分析装置が、働き方を変えていく。

コバス pureは生化学・免疫検査をわずか2㎡の設置面積に集約。

生化学モジュール「c 303」は最大42項目、免疫モジュール「e 402」は最大28項目の同時測定が可能で、限られたスペースを有効活用できます。

High Speed、High Quality、High Efficiencyといったロシュの

生化学・免疫統合型分析装置の基本性能をそのままに、

よりコンパクトになった、新たなコバスが動き始めます。



コバス pure



コバス pro



同じ試薬カセット



同じ検査結果



同じ操作性



同じテクノロジー



同じ試薬メニュー

コバス pureは検査室の負担を軽減し、
業務効率の改善に貢献します。

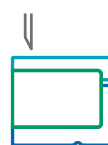
コバス pureはメイン機としてはもちろん、コバス proのバックアップや夜間緊急用の機器としても活躍します。同じテクノロジー、操作性、試薬ラインナップを採用しており、コバス proと同じ感覚で使用でき、時間のかかるメンテナンス作業は機器が自動で実施するため、検査室の負担を最小限に抑えます。



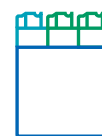
cobas Pack Green Concept

コバスシステムパック試薬グリーン

生化学、免疫共に作業の標準化、ヒューマンエラー回避を考慮したReady to use・RFID管理・カセット形状等のコンセプトを採用しています。



c Pack〈生化学〉
キャップピッキング方式を採用。最大6カ月の機器上安定性を実現。



S Pack〈免疫〉
反応液量・検体量も削減され、微量測定を実現。

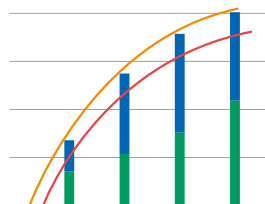
Autocal & Mastercal

オートキャル^{*1} & マスターキャル^{*2}

生化学装置はキャリブレーション曲線を自動で取得。
免疫装置はマスターキャリブレーションを2点補正。
機器がキャル曲線を描く作業を代替し、キャル頻度も減るため、重要な仕事に集中できます。

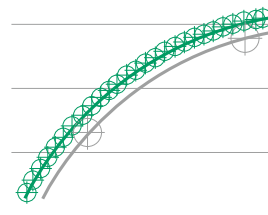
^{*1} cobas c 303に採用。(一部項目) ^{*2} cobas e 402に採用。

[イメージ]



〈生化学〉

— 試薬Lot:A × cobas c 303のキャル曲線
— 試薬Lot:B × cobas c 303のキャル曲線



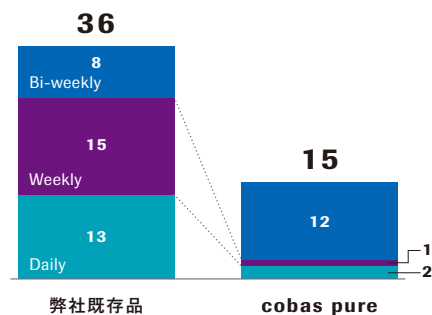
〈免疫〉

Automated Maintenance

オートメンテナンス

従来、人の手で行われていたエアパージ、試薬プライムなどを自動化。また、メンテナンスパイプ機能により、必要なメンテナンス項目の組み合わせを自在に設定できます。手作業が必要なのは、洗浄ラックによる流路洗浄のみとなります。

[メンテナンス実施項目数]



cobas pure <303|402> (生化学・免疫統合)



装置寸法 (mm): 2,450 (W) × 800 (D) × 1,430 (H)
装置質量 (kg): 約1,000
電気的定格: 単相200V30A

cobas pure <303> (生化学)



装置寸法 (mm): 1,450 (W) × 800 (D) × 1,430 (H)
装置質量 (kg): 約600
電気的定格: 単相200V30A

cobas pure <402> (免疫)



装置寸法 (mm): 1,450 (W) × 800 (D) × 1,430 (H)
装置質量 (kg): 約600
電気的定格: 単相200V30A

cobas pure 標準仕様

測定モジュール	c 303 (生化学・電解質処理用モジュール)	e 402 (免疫処理用モジュール)
測定原理	比色分析、電解質分析	電気化学発光免疫測定法 (ECLIA)
処理能力	最大450テスト/時 (比色) 最大450テスト/時 (電解質)	最大120テスト/時 —
同時分析項目数	最大42項目 + 電解質項目	最大28項目
試料分注	8秒サイクル パーマネントプローブ	30秒サイクル ディスポーザブル分注チップ自動交換方式
試料分注量	1.0~25.0 µL (設定は0.1 µL単位)	4~60 µL
試薬分注量	R1・R2・R3=5~135 µL (設定は0.1 µL単位)	R1・R2・MP (磁性粒子) = 6~60 µL
試薬保冷	全試薬保冷 (5~15°C)	全試薬保冷 (5~10°C)
試薬容器	一体形成バック (キャップピアッシングボトル)	一体形成バック
試薬残量管理	液面検知方式	液面検知方式
試薬情報	コバスリンクからダウンロード	コバスリンクからダウンロード
試薬認識	RFID	RFID
試薬交換	手動	手動
反応液量	75~185 µL	120 µL
反応容器	プラスチック製、セミディスポーザブル	プラスチック製、セミディスポーザブル
反応時間	3~10分 (設定は1分単位)	9分・18分・27分
攪拌方式	超音波による攪拌 (超音波攪拌)	ミキサーパドルによるMP攪拌およびボルテックスによる反応液攪拌
純水使用量	最大16L/時	最大12L/時
反応温度	37±0.1°C (恒温水循環方式)	37±0.3°C
キャリブレーション方式	リニア・スプライン・折れ線 など	2ポイントキャリブレーション

販売名: コバス pure 製造販売届出番号: 13B1X00201000087

販売名: コバス pro 製造販売届出番号: 13B1X00201000081

*コバス pureの仕様により異なることがあります。

*当仕様は、改良のため予告なしに変更することがあります。あらかじめご了承ください。

Find out more on
diagnostics.roche.com

COBAS is a trademark of Roche.
©2021 Roche

ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社

〒108-0075 東京都港区 港南1-2-70

<http://www.roche-diagnostics.jp>

カスタマーソリューションセンター ☎ 0120-600-152

